



生徒が書いた文章を修正する問題

共通テスト

第3問 問3(ii)

- (ii) さらにひさんは「文章」全体を読み直し、加筆・修正したいと思ったことを書き留めた。加筆の方針として最も適当なものを次の①～③のうちから一つ、修正の方針として最も適当なものを次の④～⑥のうちから一つ、それぞれ選べ。加筆の方針についての解答番号は **21**、修正の方針についての解答番号は **22**。
- ① かつて言い換えを求められた外来語がその後だけ定着したかを示すため、「資料Ⅰ」と「資料Ⅱ」をもとに、言い換え語に対する人々の意識の変化について説明する文章を **1** 段落に加筆する。
 - ② 言い換えの提案がどのような形で実践されようとしていたかを示すため、「資料Ⅱ」をもとに、用例を挙げたり手引きを加えたりという工夫があったことを説明する文章を **2** 段落に加筆する。
 - ③ 外来語の言い換えが現在ではより一層重要になっていることを示すため、「資料Ⅲ」をもとに、外来語を頻繁に使う人が増加していく傾向にあるということを説明する文章を **3** 段落に加筆する。
 - ④ 与えられた課題に対しての結論を述べる必要があるため、**4** 段落の末尾の文を「一つ一つの外来語の意味を適切に理解していくことが重要である。」と修正する。
 - ⑤ 与えられた課題に対しての結論を述べる必要があるため、**4** 段落の末尾の文を「伝える相手や目的に応じて語句を使い分けていくことが重要である。」と修正する。
 - ⑥ 与えられた課題に対しての結論を述べる必要があるため、**4** 段落の末尾の文を「医師の使う用語の概念が患者に伝わるかに注目することが重要である。」と修正する。

河合塾

大学受験科 完成シリーズ

現代文(共通テスト対応) 第4講 問4

- 問4 さくらさんは、自身の主張をより理解してもらうには論拠が不十分ではないかと考え、「レポート」に補足をしようと考えた。それについての説明として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。解答番号は **4**。
- ① 近年の結婚式や披露宴にコロナ禍が与えた影響ははかり知れないので、結婚式場やホテルに取材し、今後同じような事態に陥った場合にどんな配慮や対策を考えているのかといったことを調べ、そこからわかったことなどを補足する。
 - ② 結婚式がかつてのように「家」制度の影響の色濃いものではなく、多様化する傾向にあるという見解に説得力をもたせるため、近年の結婚式のあり方や、結婚する二人の気持ちなどについてより具体的に調べ、そこから得られた内容を補足する。
 - ③ 「家」制度以前の時代から続く日本の伝統的な結婚儀礼についてより詳しく考察するため、三三九度の盃などがどのような経緯で民間に普及したのかについて、歴史的資料を踏まえた分析を行い、その結果を補足する。
 - ④ 「家」制度下では家長の権限がきわめて強く、結婚生活全般において女性の地位が低かったことを明らかにするため、昭和の高度経済成長期に結婚した人々の証言を集め、それらを補足する。
 - ⑤ 個人の自由恋愛が重視されるようになった現代の結婚式において、派手さよりも心のこもった演出が重視されていることを証明するため、男性と女性とのあいだの結婚観の違いについての考察を補足する。

グラフなどの資料や、それをもとにして生徒が考察した内容を的確に読み取る力が求められている。